



日中友好の架け橋に



麻生高校の生徒が中国に派遣されました



『天安門』前の麻生高校生

第2陣（茨城と宮城の高校生 計90名）の訪問地
北京（3泊）→ 武漢（2泊）→ 上海（1泊）

2008年は日中平和友好条約締結30周年です。これを記念し、日中青少年友好交流年事業の一環として、10月7日から13日まで麻生高校の生徒45名が日本高校生代表团第2陣（団長 千ヶ崎良治 同校教頭）として外務省から派遣されました。同校は3年間に亘って中国高校生を受け入れており、その実績が高く評価されたものです。



地元の高校を訪問（北京）



2年 高柳 侑美さん
（北浦中出身）

今回の訪中では、武漢でのホームステイ（2泊）がとても印象的でした。そこで感じたことは、中国人は自分か思っていたほど日本を嫌っていないということです。とても温かく、優しい人ばかりでした。仲の良い友達もでき、ほんとに良かったです。

中国訪問により、ますます中国に関心を持ちました。万里の長城、天安門広場、故宮博物院、そして人民大会堂。何よりも飛行機から見た大きさ、中国のスケールの大きさに圧倒されました。また、急激な経済発展の様子がハッキリとわかり驚きました。もっと「知る努力」をしたいと思いました。



2年 河須崎 周さん
（麻生中出身）



歓迎会でエールを送る（武漢）

【市の花】



ヤマユリ
（山百合）

【市の木】



イチヨウ
（銀杏）

【市の鳥】



シラスギ
（白鷺）

【面積】



166.33km²

【人口】



男 19,533人（-20）
女 19,836人（-34）
計 39,369人（-54）

【世帯数】



11,616世帯
（+7）